

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>


注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 前もって設置場所の確認を行ってください。給湯機、暖房器などの排気熱が製品に直接当たらないように施工してください。熱による部材の変形・劣化のおそれがあります。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 明るさセンサ側は器具側面から500mm以内に障害物がないように取付けてください。点滅をくり返すことがあります。

<施工上のご注意>


注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- アルミ製品が亜鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。
- 冠水や水のたまるおそれがある場所または、周囲の温度が35℃以上の場所には取付けしないでください。感電・火災の原因になります。
- AC100V用の照明機器は、調光機能付きの入切スイッチなどの調光器と組合わせて取付けしないでください。故障・火災の原因になります。

<基礎工事について>

⚠ 注意

- 基礎部の埋込み深さは製品ごとに決めています。現場によって(堅牢な地盤、軟弱な地盤など)基礎部のコンクリートの量(体積)を十分配慮してください。
- コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結材など)は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は、非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。

<電気配線工事について>

⚠ 注意

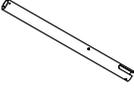
- AC100V電線の埋設工事、配線作業に関しては、電気工事店の有資格者に依頼してください。
- AC100V用の照明器具は、D種接地工事を行なってください。
- AC100V用の照明器具には、入切スイッチを別途設けてください。
- DC12V仕様には専用のトランスが必要です。AC100Vを接続しないでください。
- 機器に接続する電圧、極性を間違えないでください。故障の原因になります。
- 家側からの地中内配線用の配管にはPF管を使用してください。
- 配管内に水が侵入しないように、パテなどでふさいでください。
- 入切スイッチ、PF管は現場で別途手配してください。

■ 梱包明細表

① 灯具本体

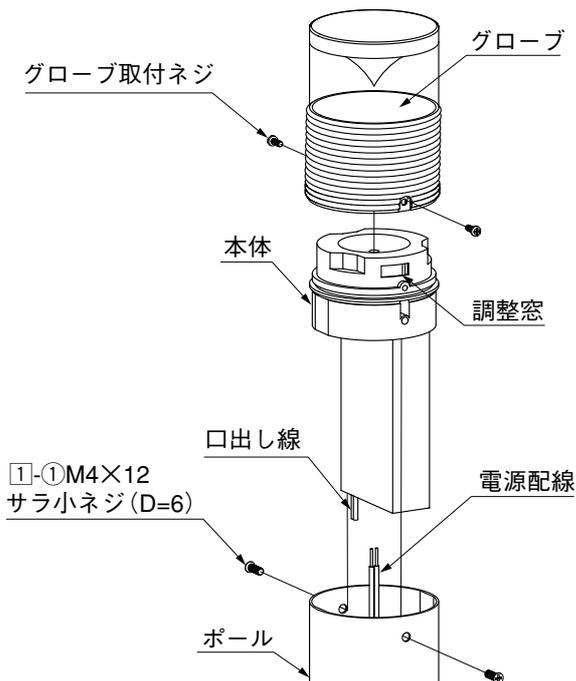
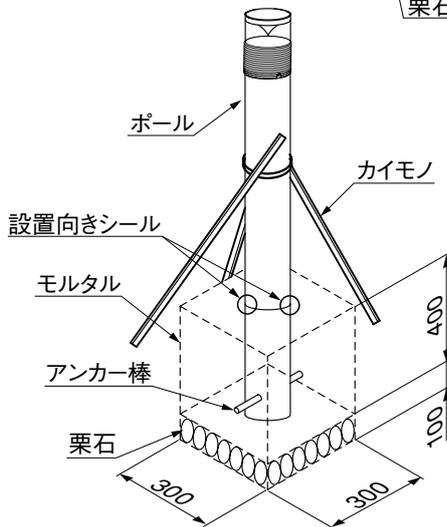
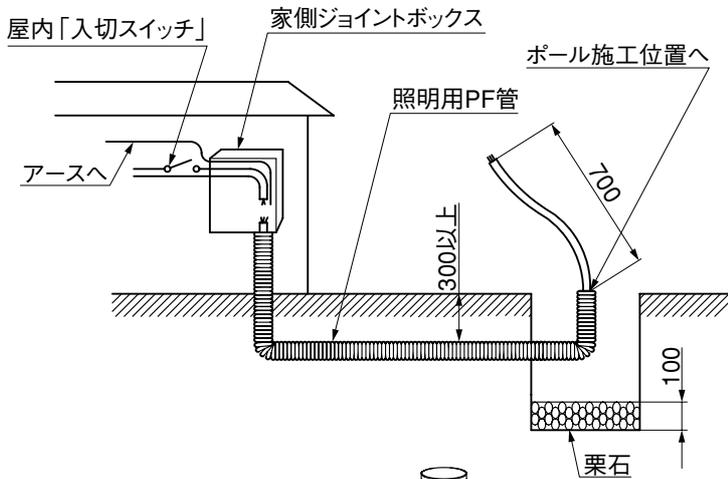
名称	略図	員数	
		EK-47	DEK-47
灯具本体 (AC100V)		1	—
灯具本体 (DC12V)		—	1

② ポール

名称	略図	員数
ポール		1
アンカー		1
①-①M4X12サラ小ネジ(D=6)		2
取付説明書	—	1
取扱説明書	—	1

1.工事と取付け

1-1 基礎工事と配線工事 ※EK-47の場合



- ① 基礎孔を掘り、基礎下に100mm厚の栗石を敷いてください。
- ② 照明用配線配管をし、ポール内から照明配線を引っ張り出してください。

ポイント

- 電源ケーブルはポールより200mm程度長くしてください。
- ポールまでの配線工事は電気設備技術基準、内線規定に従ってください。

- ③ ポールにアンカー棒を差し込み、垂直に立ててモルタルで埋めてください。

ポイント

- アンカー棒は必ず取付けてください。
- ポールの埋込み位置は必ずGLラインへくるようにしてください。
- モルタルが固まるまでカイモノをして、ポールが動かないようにしてください。
- 養生中はポール内へ雨水が入らないようにしてください。

- ④ 電源線は、ケーブルのシース部を本体底にある電源線押えでしっかり固定して口出し線に接続してください。

ポイント

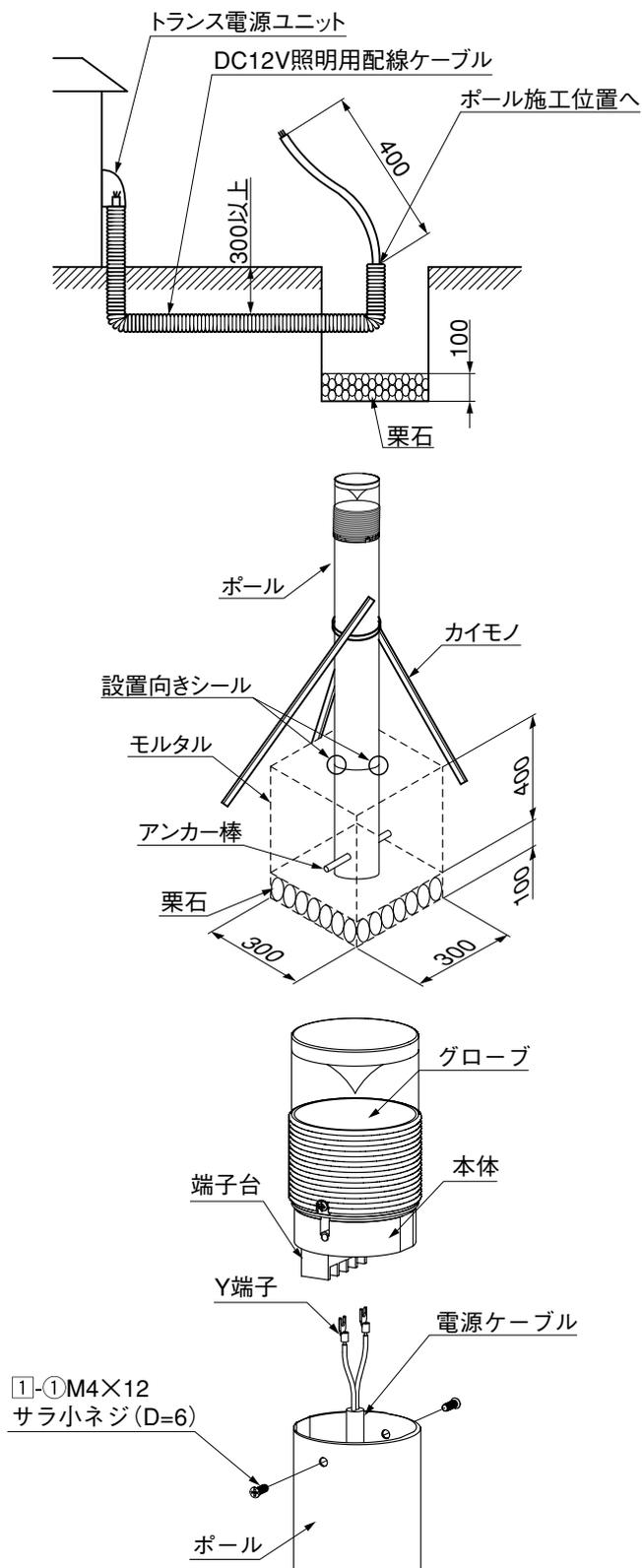
- 押え量はケーブル外径の1/4程度にしてください。押え込みすぎると絶縁破壊の原因となります。
- 口出し線との接続はスリーブ等で確実に行い、自己融着テープを巻いてから防水テーピングを施し
- D種接地工事を行ってください。

- ⑤ ポールに灯具本体を入れ、①-①で止めてください。

ポイント

- 点灯する明るさを調整する場合は、グローブ取付ネジを取外し、本体にある調整窓を操作してください。
- 調整が終わりましたら本体にグローブをつけ、グローブ取付ネジで締めてください。

1-2 基礎工事と配線工事 ※DEK-47の場合



- ① 基礎孔を掘り、基礎下に100mm厚の栗石を敷いてください。
- ② 照明用配線配管をし、ポール内から照明配線を引っ張り出してください。

ポイント

- 照明用配線ケーブルはポールより200mm程度長くしてください。
- ポールまでの配線工事は電気設備技術基準、内線規定に従ってください。

- ③ ポールにアンカー棒を差し込み、垂直に立ててモルタルで埋めてください。

ポイント

- アンカー棒は必ず取付けてください。
- ポールの埋込み位置は必ずGLラインへくるようにしてください。
- モルタルが固まるまでカイモノをして、ポールが動かないようにしてください。
- 養生中はポール内へ雨水が入らないようにしてください。

- ④ 本体の端子台のネジを緩め、電源ケーブルのY端子を差し込み、端子台のネジを締めてください。
- ⑤ 電源ケーブルのシース部を、本体底にある電源線押えでしっかり固定してください。

ポイント

- Y端子は奥まで確実に締め付けてください。
- 端子台のネジは確実に締め付けてください。
- 極性を確認の上、極性表示に従い確実に接続してください。

- ⑥ ポールに灯具本体を入れ、①-①で止めてください。

ポイント

- 点灯する明るさや時間の調整はトランス電源ユニットで行ってください。

取説コード

Z208

KPT603929C
200502A_1001
201607D_1049